

現 地 状 況 報 告 書

おかやま国際協力大使 氏 名 井上 満
赴任国 ミャンマー

ミャンマー赴任後半年経過したので、活動状況を報告します。 前回の報告の際予定と言っていたゴミ拾いイベントを開催しました。 当日は学校の生徒とミャンマー在住の日本人の方、日本人が経営する学校から来たミャンマーの子供たち。(ジャパンハートのドリームトレイン、メリーチャップマン) ※詳細はインターネットで検索していただけたらと思います。そして、ゴミ拾い終了後、子供たちとサッカーで交流しました。

このイベントを通じて、100%正確に支持しないと伝わらないことが多い事に気づきました。日本人との学んできた部分が違う部分だと思えます。日本人だと、3時までゴミ拾いだとすると、時間内はゴミを探してしっかり綺麗にするという感覚を持っている人が多いように思います。しかし、今回の反省として、ゴミ拾いすると話した場所、範囲がメインの通りから綺麗に見えれば終わってしまう。つまり、時間が20分ほど残っていても、少し奥に入ってゴミを拾うなどはしないで、勝手に終わってしまうという感じで、自分の企画の甘さがありました。しかし、こういうイベントを通じて、今後も日本とミャンマー、学校の生徒と交流を行っていきたいので、継続して何か月に1回、開催していきたいと思えます。

次に、活動ですが、新入生への基礎トレーニング指導は5月から7月10日の約3か月で終了しました。その後はマシジムにて毎日各種目の生徒達に指導しています。そこに加え、7月からはカヌー、ボートの連盟からお声をいただき、毎週火、木曜にストレッチと軽くトレーニングの指導を行っています。毎日の指導はとても楽しく、子供たちがとにかくかわいいので、とにかく子供たちのためになるように日々努力、トレーニング指導をしています。

しかし、問題点も少しずつ出てきていて、例えば、これは自分のミスなのですが、活動に際して、自分が指導をしすぎた。結果、他のコーチが指導をしないでジムの外で座ってしゃべっている。この問題は今、しっかりコーチと話しあい、指導の内容を毎日チェックするものを作成し、サインするようになりました。また、午後3時から指導なのですが、コーチが10分、15分と遅れてくる。1種目1時間のジム利用なので、そこから準備、説明等をするので、運動量が少なくなる。等です。しかし、しっかりそこは話し合っている

ので、時に自分が細かく言い、ストレスフルな雰囲気な時もありますが、なんとか次のステージに上がれるように継続して話し合いをしていきたいと思えます。

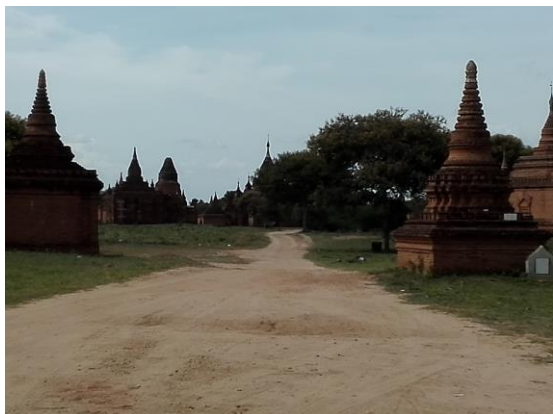
又、少し前に空手の大会やカヌー等の大会に招待され、行ってきました。空手の大会では、なぜか突然プレゼンターに指名される一幕もあり、緊張しました。

今は10月に学校対抗の全競技の試合があるので、そこに向けての指導をしています。生徒達に良い結果が出るように、しっかり指導していきたいと思えます。

最後に、先日ミャンマーの祝日が土日と重なり、連休でバガンという土地に観光に行きました。その土地の人によると、来年あたり世界遺産登録される予定だそうです(真偽のほどはわかりません)バガンは世界三大仏教遺跡の一つと言われ、今まで世界中観光してきた中でもトップクラスの素敵な場所でした。約1000年前の街がそのまま残っているイメージです。本当に素敵な場所でした。岡山県の皆さんにもおすすめの場所です。今年の10月からミャンマー渡航の際、観光ビザが必要なくなる予定なので、ぜひたくさんの方に経験してほしい場所です。

それでは、次回は学校対抗試合の結果等の報告になると思えます。

① バガン景色



②カヌーボート連盟指導風景



③ 学校草刈りゴミ拾い



④ 学校始業式でプレゼンターの生徒と



⑤ ミャンマー伝統コスプレ“タナカー”
でおでこにミッキーマウスの生徒



⑥ 空手試合でのプレゼンター



⑦ ゴミ拾いイベント終了後参加者と

